

投稿規程

第1版(暫定板)1990年3月

第2版(暫定板)1995年7月

第3版(暫定板)1998年3月

情報知識学会では、SGML(Standard Generalized Markup Language)に基づく学術情報の編集・蓄積の実現を意図しています。SGMLはISO規格8879またJIS規格X4151で、文章データベース作成・保守・交換の技術として、電子出版だけでなく、マニュアルなど技術文書管理にも使われてきました。最近では、さらにネットワーク上でのコンカレント・エンジニアリングから電子商取引まで、文書情報の編集・蓄積の基盤技術として国際的に普及しつつあります。

1. 原稿の投稿資格

本学会誌に投稿原稿を投稿するには、原則として本学会会員(個人会員)に限る。ただし、投稿者が2名以上の連記の場合には、少なくともそのうち1名は本学会会員(個人会員)であることが必要です。

2. 原稿の種類

論文(原著論文)、総説、解説などがあり、原稿には投稿原稿と依頼原稿とがあります。原稿は日本語または英語で書いてください。主題は本学会の対象とすることであれば特に限定しません。

3. 査読と採否

論文の採否は編集委員会で決定し、著者に通知します。また、内容の改善を求めることもあります。論文以外の原稿については査読の結果、表現の分かりやすさなどの点から修正をお願いすることがあります。

4. 原稿の構成

表題(和文と英文)、著者名(和文表記と英文表記)、著者所属(和文表記と英文表記)、要約(和文と英文)、本文(和文または英文)、文献リスト、注、表、図など。

5. 原稿の書式

原稿のうち、テキストおよび図・表は3.5インチフロッピーディスク(1.44MB 2HDのみ)とその印字出力(2部、うち1部は査読用)で、図や表は紙(2部)でお出し下さい。

テキスト部分の文書形式は、下記の形式に限りです。いずれの形式においても文字コードはSJISに限りです。

- (a) ASCII $\LaTeX$ のコマンドが挿入されている Plain Text
- (b) Rich Text Format(MS Word、WordPerfect で使用されている書式)
- (c) Plain Text format(いわゆる単純なテキストファイル形式)

使用したソフトウェアがフロッピーディスク表面にわかるように記述してください。

Vol.7, No.2 から L^AT_EX で編集・印刷しております。これに伴い、本投稿規程の変更を予定しておりますので、最新の投稿規程については下記の当学会のホームページをご覧ください。

情報知識学会 HP <http://angelos.ed6.info.kanagawa-u.ac.jp/jsik/main.html>

6. 原稿の送付

6.1 送付時に必要な書類の確認

送付時に必要なものを改めて記すので確認してください。

- ・ 標題, 著者名, 所属機関, 概要 (これらはいずれも和文と英文の両者)
- ・ 本文 (和文または英文), 参考文献, 図・表
- ・ 以上の本原稿に加えてそのコピー 1 部
- ・ 著者 1 名の連絡先 (郵便宛先, 電話番号, FAX 番号, e-mail アドレス)

6.2 原稿の送付

原稿は学会事務局ではなく、下記宛てにお送りください。封筒に「情報知識学会誌 投稿原稿 在中」と明記してください。

〒259-1293 平塚市土屋 2946
神奈川大学 理学部 情報科学科
後藤 智範
TEL: 0463-59-4111, FAX: 0463-58-9684
E-mail: gotoh@info.kanagawa-u.ac.jp

さらに、下記の内容を含むテキストファイルを e-mail で上記のアドレス (学会誌編集委員長) 宛てに宛てにお送りください。

標題 (和文、英文), 概要 (和文、英文)
著者 (1 名) の氏名, E-mail アドレス
所属機関／部課名, 所属機関の住所／電話番号／FAX 番号

7. 著作権

著作権は原則として本学会に帰属するものとします。著作権が他の機関にある場合などで、本学会に帰属することが困難な場合には協議することもあります。本学会誌に掲載された執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされ、損害を与えた場合には、執筆者がその責任を負うことになります。